

製造業 × AI

自社課題の選定や
業務棚卸しから
始める

未来のモノづくりを切り拓く

AI 推進者養成講座

AI× 製造業のトップランナーを講師に招き、業務の棚卸しから課題選定までを学ぶ！
実践と対面対話を重視したカリキュラム構成で、
AI経営のファーストステップとしてのノウハウを獲得！

自社課題の解像度を上げて次の1歩をふみ出せる

実務に即した
自社課題の選定

講師や受講者同士の
ディスカッションや
一次情報の習得

受講者同士の
ネットワークの形成

AI× 製造業の導入事例やスタートアップの先進事例

AI 基礎知識・活用手法

2026年 6月 19日(金)開講

全6回
各13:00-17:00

定員:20名 会場:ウインクあいち,他

Features

■ 研修の特徴

2

一気通貫

自社課題の選定、「業務の棚卸し」から「他部門を巻き込む」までを一気通貫で行います。

4

事例紹介

製造業の先進的な事例と最新の技術動向を知ることができます。また、AIスタートアップ企業との関わり方や留意点を学べます。

1

実務に即した応用力

自社の課題選定をテーマに、「試行錯誤の経験をとおして、実務への応用力を高める」カリキュラムを設計しています。

3

一次情報の習得

講師との対話や受講者同士のグループディスカッションを通して、より現場のリアルな情報共有をすることができます。

5

ネットワーク

受講期間中は、Slackをご用意し、月に1回の講義以外の時間でも講師や受講者同士でコミュニケーションを取る事ができます。

＼ こんな方にオススメです ／

- ✔ 前提のAI知識が乏しく「具体的に何をどうすればよいか、何から手を付けるべきか」というイメージが持てない方
- ✔ 他社のAIの現状の取り組みやつまづいている事、他社課題を聞き自社課題選定に役立てたい方
- ✔ AI推進担当を任されているが、戸惑っている方

Curriculum

■ 研修の内容

「標準化」と「他部門の巻き込み」手法を学び、AIの社内推進者を育成
エージェント型AIから世界モデルまで、製造業の最新トレンドを
インプットし、「自社の現場」の課題選定へアウトプット

第1回 6月19日(金)

第2回 7月17日(金)

第3回 8月21日(金)

現状の把握と研修の進め方	データ分析とAIモデルの使い方	データ分析とAIモデルの実践 (第一段階のトライアル)
1-1 AI活用の基礎と留意点 (難易度の見分け方など) 1-2 業務への生成AIの活用と留意点 1-3 課題の選定:業務の棚卸し、 テーマの定義、あるべき姿の 描き方 1-4 グループワーク:テーマの選定	2-1 生成AIを利用したデータ分析と AIモデルの利用方法 2-2 製造業のAI活用(生産管理、 異常検知、画像処理など) 2-3 テーマの見直し: 理想と現実のギャップ 2-4 グループワーク: テーマの深掘りとデータの理解 ／前処理	3-1 製造業のAI活用: 事例と技術動向1 (エージェント型AIなど) 3-2 データ分析から得られる 知見の整理と可視化 3-3 AIモデルの活用における留意点 (失敗パターンと対策) 3-4 グループワーク: 各自のデータ分析と モデル適用の結果と議論

第4回 9月18日(金)

第5回 10月16日(金)

第6回 11月20日(金)

評価と進め方の再検討 (第二段階のトライアル)	社内に展開する方法	成果発表
4-1 機械学習モデルの評価: 評価はアジャイルで行う 4-2 データ品質の重要性: 良いデータを集める／作る 4-3 他社の取り組みの解説と スタートアップ企業の見極め方 4-4 グループワーク: 各自のテーマの評価と 進め方の見直し	5-1 標準化・ツール化・文書化の 重要性 5-2 社内の他部門を巻き込む: ボトムアップとトップダウン 5-3 製造業のAI活用:技術動向2 (フィジカルAI、世界モデルなど) 5-4 グループワーク: 第二段階の取り組みの検討と まとめ	6-1 これまでの研修の振り返り 学んだことを他者に伝える ことで自分の理解も深まる 6-2 成果発表と講評 【成果物】発表資料 ／社内プレゼンに活用

Instructor

■ 研修の講師



日本のAI研究の黎明期から最前線を走り続ける、「製造業×AI」のトップランナーから学べる。

速水 悟 氏

早稲田大学グリーン・コンピューティング・システム研究機構
／プラネットラーニング株式会社 代表・博士(工学)

単なる理論家ではなく、製造現場(フィジカル)へのAI実装に精通しており、現場のデータからどう価値を生むかという実践的な指導に定評がある。近年は「物理世界へのAIシフト」や「生成AIの業務適用」をテーマに、多くの企業研修やセミナーで登壇。

難解な最新技術を、現場視点で噛み砕いて解説するスタイルは、経営層から実務担当者まで幅広い支持を集めている。

略歴:

1981年、東京大学大学院工学系研究科(機械工学専攻)修士課程修了。
通商産業省(現・経済産業省)工業技術院 電子技術総合研究所に入所し、音声認識やパターン認識の研究に従事。その後、カーネギーメロン大学(米国)、フランス国立科学研究所(CNRS)の客員研究員を経て、2002年より岐阜大学工学部教授を務める。2021年4月から2026年3月まで上級研究員として従事し、同4月から招聘研究員、2025年11月にプラネットラーニング株式会社を設立し、代表を務める。

主な著書:

『製造業向け人工知能講義』(日経BP、2024年)
『製造業のAI活用を支える統計的機械学習&深層学習』(日経BP、2020年)
『事例+演習で学ぶ機械学習:ビジネスを支えるデータ活用のしくみ』(森北出版、2016年)

開催詳細

全6回 いずれも13:00~17:00

- [第1回]2026年6月19日(金) 会場:ウインクあいち(名古屋市中村区名駅4丁目4-38)
- [第2回]2026年7月17日(金) 会場:ウインクあいち
- [第3回]2026年8月21日(金) 会場:ウインクあいち
- [第4回]2026年9月18日(金) 会場:ウインクあいち
- [第5回]2026年10月16日(金) 会場:ツドイコ(名古屋市中村区名駅3-21-7 名古屋三交ビル2F)
- [第6回]2026年11月20日(金) 会場:ツドイコ

※請求書・受講票を開催日1~2週間前に、お申込み責任者様宛に発送いたします。

※前日・当日のキャンセルはご容赦ください。ご都合が悪くなった場合は、下記担当者までご連絡ください。

※本講座では講師への質問、疑問解決や情報交換にSlackを使用します。

受講料

中産連会員:270,000円(税込297,000円) 中産連会員外:300,000円(税込330,000円)

申し込み方法

中部産業連盟HPまたは右記QRコードよりホームページ申込フォームにアクセスいただき、必要事項をご記入の上、お申し込みください。



問合せ先

一般社団法人 中部産業連盟 生産・業務革新推進部 新井

〒461-8580 名古屋市中区東区白壁 3-12-13 TEL: 052-931-9825 Email: develop@chusanren.or.jp